

## 地域の個性を表現する特産品 八丁味噌 = 岡崎の更なる認識を目指し 「八丁味噌協同組合」設立



早川氏（左）と浅井氏

「八丁味噌 = 岡崎の特産品であり、市内2社でしか製造されていないものです。数百年の歴史を持ちブランドとしても確立されていますが、地元以外での八丁味噌の由来に対する認識の薄さが課題です。近年は“八丁”という文字を名前につけ販

売されている製品もあり、消費者の方に混乱をもたらしてしまいます。今般、“八丁味噌”という地域ブランド保全のため共通で対応すべく、協同組合を設立することにしました。

この4月13日に登記が完了し、動き始めたばかりです。協同組合では、八丁味噌が岡崎の文化・風土・歴史環境の中で生み出されたブランドであることの周知のため、積極的に宣伝活動を行って行きます。現在開催中の愛・地球博で「岡崎市の日」には、八丁味噌製品の販売のみならず、

合資会社八丁味噌  
代表社員：早川純次 氏  
岡崎市八帖町字往還通69番地  
(0564) 21 - 0151  
<http://www.kakuq.jp/home/>

株式会社まるや八丁味噌  
代表取締役：浅井信太郎 氏  
岡崎市八帖町字往還通52番地  
(0564) 22 - 0222  
<http://www.8miso.co.jp/>

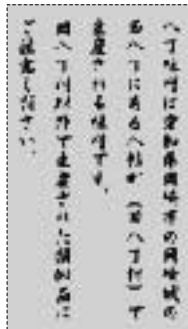
八丁味噌 = 岡崎との認識を広めるため、PR活動も行いたいと考えています。

現在中国や東南アジアでの模倣品対策といった話題を耳にしますが、現在身を持って体験しています。日本の法律には不備な点が多く、そこについて商売している企業が野放しにされている現状は問題であると感じます。そのような部分が改善されることを強く望みます。

広く日本全国の方に、八丁味噌 = 岡崎という認識が浸透するには時間がかかると思いますが、今後も継続して訴えていきたいと思っています。」(早川氏)

\*両社とも、愛知県が認定する「愛知ブランド企業」に認定されています。

岡崎商工会議所では“高品質”な、地域の“個性的”なブランドを積極的にバックアップしていきます。



両社の印刷物に使用されている文面